



発行所 鹿児島県出水市西出水町 出水中央高等学校 TEL 0996-62-0500 FAX 0996-62-6677 https://izumi.ac.jp info@izumi.ac.jp

校訓 「協調」「規律」「勤勉」

本日、第五十三回卒業式、第四十一回修了式を盛大に挙行できます。卒業二三名、修了生七十六名、合計三〇七名の皆さん、保護者の皆様、おめでとうございます。皆さんの在学中の努力と精進に敬意を表し、さらなる飛躍を心からお祈りいたします。

卒業・修了 おめでとう



校長 木山博隆

勁草のごとく

二十五季連続となる万羽鶴が水平野を飛び立ち、田畑に芽吹く草花に春の息吹を感じ季節となりました。本日、卒業・修了を向かえた皆さん、心よりおめでとう申し上げます。また、保護者の皆様にもお祝いとお礼を申し上げます。立派に成長されたお子様と一緒に送り出せます喜びと共に、本校の教育活動にご支援ご協力を賜り誠に有難うございました。ところで、新型コロナウイルス感染症はこの二年間で、私たちの学校生活に大きな変革をもたらしました。ちょうど卒業生の皆さんが一年生の時、日本政府の要請により三月二日から休校措置が取られました。それからは、ほとんどの生徒が登校できず、在宅での教育期間が続くことになり、学校行事の中止や規模縮小が相次ぎました。また部活動でも、県予選など多くの大会が中止になり非常に悔しい、残念な思いをした人も多かったと思います。更に、医療福祉科と看護学科では、この二年間、施設実習や臨地実習がすべて中止となり、現場での貴重な体験が出来なくなりました。とりわけ就職して即戦力として期待される皆さんにとって、大きな不安材料だったに違いありません。しかし、このような逆境の下にありながらも皆さんは、現状を冷静に受け止め、誠実な対応をしてくれました。まず在宅学習では、県下に先駆けて導入されたオンラインシステムを十二分に活用し、登校する生徒と一緒に授業を受ける、いわゆるハイブリッド授業に協力してくれました。また、実習においては、校内実習を通して授業と連携した深い学びができた

中国の歴史書の一つである『後漢書』の中に、『疾風に勁草を知る』ということわざがあります。疾風とは激しく吹く風のこと、勁草は強い草を意味します。つまり「激しい風が吹いて、初めて弱い草が強くて丈夫な草を見分けられる」ということです。転じて「困難や試練にあつて、初めてその人の本当の意思の強さや能力が分かる」ということを意味しています。皆さんには、これからの様々な「のさざり」があると思いますが、社会に出ると、自分の思いどおりに進まないことが往々にしてあります。皆さんが「疾風」すなわち現実の困難に屈することなく、しっかりと向き合い、「勁草」すなわち「強くて丈夫な草」のごとく、どのような状況になろうとも、能力を発揮できる逞しい存在であることを願っています。皆さんとの出会いに感謝しつつ、一人ひとりの前途が幸多きことを心からお祈りし、お祝いの言葉と致します。

令和3年度受賞者

- ◎学校賞
北岡 瑞貴(普通科普通課程)
小山 愛音(普通科普通課程)
堂後 航希(普通科特進課程)
岩井 仁美(医療福祉科)
永田 彩心(看護学科基礎課程)
吉永 慶音(看護学科専門課程)
◎知事賞
小山 愛音(普通科普通課程)
◎日本私立中学高等学校連合会賞
福田 純菜(普通科普通課程)
◎産業教育振興中央会賞
清田 涼介(医療福祉科)
◎県産教育振興会賞
前田 奈月(医療福祉科)
◎全国看護高等学校長協会賞
御手洗 明日香(看護学科専門課程)
◎全国福祉高等学校校長会理事長賞
山中 理音(医療福祉科)
◎岩崎賞
黒木 誠(普通科特進課程)
◎特別奨励賞
坂前 詩織 松本 梓沙
山一 七海 金子 一颯
元村 愛華(看護学科専門課程)
◎皆勤賞
山内 飛翔 江崎 優月
石丸 惇那 植村 宇宙
久保 昌平 小崎 誠斗
花吉 虹紀 田島 捺希
山下 歩夏(普通科普通課程)
◎特別賞
中村 圭吾
小島 有雛
西岡 菜緒
伊尻 舞優
中村 圭吾
伊尻 舞優
中村 圭吾
伊尻 舞優

逆境こそ前向きに乗り切って
「美意の按配」とは、落語家の笑福亭鶴瓶さんの高座で取り上げられていた寓話の中の言葉で、『人生で起こるすべての事柄や出会い、は天の采配で定められている』という意味です。良いこともそうでないことも、必ず何かの意味があり、人生に無駄な経験などないのだという教訓で、『人間万事塞翁が馬』にも似ています。共通している点は『一見、悪いことが起こって

紫尾嶺
新型コロナウイルスが、世界中の人々から多くのものを奪う日々が、二年を過ぎようとしている。その状況の中、「園芸」という趣味の花には多くの水を、冬の花には多くの光をといいうように、一つ一つに合った育て方で、日々観察しながら大輪の花が咲くのを心待ちにしている。二十八年前、太陽のような眩しい笑顔で日々教室に入ってくる担任の先生の姿に「人」として尊敬した。その時に私の中で湧き上がる思いを、自分も同じようになりたいことが出来たのだ。それが、幸せな事だろと、教師への道を志した。本校での勤務十二年の中で、担任をはじめ教科担任や部活動顧問、生徒指導に携わりと巡り合うことができた。そうして出会う生徒達はいつも、自分色の花を咲かせようとしている。その中で、教師としてのかけ言葉や寄り添うタイミングを生徒一人一人を観察しながら自分なりに模索している。現在、小学四年生の音楽の教科書にも掲載されている「世界に一つだけの花」という曲。その中の二人一人違ふ種を持つ。その花を咲かせることだけに一生懸命になればいい」という歌詞の一文を聞かされた。私はいつも自分を振り返る。生徒一人一人を観ることができているのか。そして、同じものはない些細な変化で頑張っている最中に、思いもよらぬ逆境に遭遇したとしても、悲観的になるのではなく、前向きにしっかりと難局を乗り越えて欲しいと願っています。皆さんがコロナ禍で過ごした二年間は、間違いなく歴史の、そして社会の有り様の転換点となるでしょう。この苦境を乗り越えて次のステージに進む皆さんだからこそ、これまでの学びで得た知識や技能、表現力や創造力、思考力、人を思いやる心、学びや目標に向かう姿勢をフルに発揮し、それぞれが描く夢を実現し、日本の将来を担う人材になって欲しいと願っています。(下原 耕平)



贈る言葉



同窓会長 推木重治

卒業生・修了生の皆様、おめでとうございます。同窓会を代表して、心からお祝い申し上げます。

それぞれの歩みで



生徒会長 岩田昌也

卒業生・修了生の皆様、おめでとうございます。卒業・修了おめでとうございませぬ。

就職・進学・国家試験等概況

就職試験

今年度の就職試験は、例年通り九月十六日から解禁となりました。普通課程九名(公務員一名含む)、教養課程三名(公務員一名含む)...

上級学校入学試験

専修学校を選択する生徒は、就職に直結する資格や技能の習得を目指してあります。選択にあたり、国家試験等合格率や就職先などが注目すべき項目です。

大学入学共通テスト

一月十五・十六日の二日間をわたって、令和四年度大学入学共通テストが実施されました。本校からは、特進課程五十二名と教養課程四名の計五十六名が出願し...

第二十四回介護福祉士国家試験

医療福祉科三年生は、一月三十日(日)、鹿児島医療技術専門学校平川キャンパスで介護福祉士国家試験を受験しました。新型コロナウイルス感染症への対策が続く中、試験会場でも厳重な予防策が行っており...

准看護師試験

二月十五日(火)、鹿児島市の鹿児島大学法文学部で実施された鹿児島県准看護師試験を受験しました。看護学科専門課程二年生は、他校の受験生と一緒に、十三時三十分から十六時までの二時間半を落ち着いた態度で試験に臨みました。

第一一回看護師国家試験

看護学科専門課程二年生は、二月十三日(日)、福岡県のPayPayドームで看護師国家試験を受験しました。新型コロナウイルス感染症の予防対策を行うなか、九州各県から多くの受験生が多数の受験会場に集い、緊張感漂う中で受験しました。

白衣の天使 第44回戴帽式



十一月十三日(土)、第四十四回戴帽式が新型コロナウイルス感染症予防対策のため、規模を縮小し挙行されました。看護学科基礎課程二年生七十三名の戴帽式が緊張した面持ちで入場しました。

はじめての実習に向けて 医療福祉科一年 実習開始式



令和三年九月十一日(土)、医療福祉科一年の実習開始式を執り行いました。昨年度からインフルエンザ等の流行時期を避けるため、一年生の実習を、九月に変更していましたが、本年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた施設実習を校内実習に切り替えざるを得ませんでした。

令和3年度 ボランティア活動

- 6月 ▶ 緑の羽根募金 校内募金活動
12月 ▶ 赤い羽根共同募金 校内募金活動
年間 ▶ アイシティECOプロジェクト コンタクトレンズ空ケース回収活動

常日頃から、生徒のみならずのご協力のおかげで今年度も滞りなくボランティア運営を行うことができました。今年度も、新型コロナウイルスの影響で十分な活動の場がありませんでした。しかし、その中でも募金活動や回収活動など限られた中で、全校生徒一体となってボランティア活動ができたことはとても素晴らしいことだと感じました。



令和四年度入試を振り返って



令和四年度は、一月十七日(月)に推薦入試を、一月二十二日(土)に一般入試(専願・併願)を行いました。本年度も、昨年同様コロナ禍における実施でしたが、新型コロナウイルス感染症に配慮した試験実施のガイドラインを作成し、それに沿って感染防止対策に十分に取り組みました。

生徒会役員就任

任期 令和3年10月1日~令和4年9月30日
昨年の9月22日(水)オンラインにて本年度の生徒会役員改選が行われました。生徒会の活性化を目的とし、候補者がそれぞれの思いを熱心に演説し、立候補者がそれぞれの思いを熱心に演説し、投票と話し合いの結果選ばれた会長の指図により執行委員が指名され、以下に決定しました。執行部を中心に生徒全員が団結し、コロナに負けずさまざまな活動に取り組んでいきます!

Table with 2 columns: Position (e.g., 会長, 副会長, 書記, etc.) and Name (e.g., 長岩北, 野田昌也, etc.).

意見交換とチャレンジ



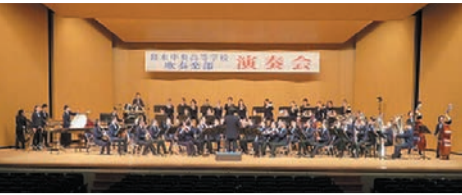
生徒会執行部は校訓である「協調」「規律」「勤労」、そして「建学の精神である「和」を軸に活動してまいります。私たちが体育祭・文化祭をはじめとした学校行事等あらゆる場面で、少しでも皆さんが楽しめるようにそれぞれの役割を果たしていきます。







# 快挙初出場 男子駅伝部 都大路を駆け抜ける



## 吹奏楽部 出水演奏会を終えて

今年度の吹奏楽部の活動は、二年ぶりに県吹奏楽コンクールは実施されたものの、新型コロナウイルス感染症防止のため中止となりました。しかし、「出水演奏会」は二日間の予定で、実施にあたっては会場条件等に配慮し、入場は保護者と関係職員のみとなりました。

それでも、吹奏楽部員にとっては、発表の場ができて大

令和三年二月の新人戦で優勝したとき、玉目隆博監督は、風向きが変わったことを感じていたが、強い向い風、高い気温、経験不足を克服しなければ、「たけびしスタジアム」にはたどり着けないことを、誰よりも知り尽くしていた。

令和三年十一月二日、男子駅伝部は、七十一年を超える本校の歴史に、新たな一歩を刻み込んだ。指宿市宮原上競技場発着する鹿児島県高校駅伝大会で、初優勝を果たした。一度も首位を譲ることなく、七区間四二・一九五kmを、二時間六分十三秒でたすきをつなぎ、創部十九年目で、悲願の都大路出場を決めた。一区で石丸修那君(三年)が激しい競り合いをラスト五〇〇mで抜け出して制し、一位で中継した。二区の松下俊海君(二年)はわずかに四秒のリードを守り抜き、区間新記録を打ち立てた。「追われても、ラストで離れる自信があったので、自分のペースで走りました」とのコメントは、来年度のチームを担う新たなエースの風格すら漂わせていた。

その後、三区の石岡大侑君(三年)は区間二位、四区の玉目陸君(二年)と五区の飯田翔大君(二年)と六区の池田結実君(二年)が、三区間連続区間賞を獲得し、二位に一分五十三秒をつけた。主将の東叶夢君(三年)は、会心の笑みを浮かべ、力強く両手を挙げ、先頭でゴールテープを切った。

鹿児島城西と鹿児島実業といった常勝校の猛追を許さず、レースの流れを引き寄せられたのは、これまでの練習の成果を信じて選手一人ひとりの気持ちの強さとそこから生み出された総合力の高さだった。

大会後、「出来は八〇点」と評価した玉目監督は、本校の壮行会で「二〇〇点の走りをして、初出場初入賞を成し遂げたい」との目標を掲げ、全国の高校駅伝の強豪校が集まる冬の京都に、七人のランナーと共に旅立った。

令和三年十二月二十六日午後二時過ぎ、レースが終盤に差し掛かり、心が折れそうな状況に追い込まれそうにもなりましたが、決して諦めず、たすきをつないだ。彼らを踏みとどまらせ、気力と体力を振り絞らせたのは、陰になり日向になり支えてくれた多くの人の思いもあつたろう。パブリックビューイングをはじめ、「この思い、京都に届け」とばかりに熱い声援を送ってくれた本校の生徒の心をも奮い立たせ、勇気を与えてくれた男子駅伝部の今後の活躍を見届けたい。

最高峰の舞台・都大路で最後まで戦い抜いたチームを、私たちは誇りに思う。

## 変よかつたと思えます。コロナ禍の制限がある中で、部員たちは全員で演奏会に向けて一杯取り組みました。

演奏会当日は、部員一同感謝の気持ちを込め、これまでの演奏・演技の練習の成果を披露しました。ご来場の皆様には、喜んでいただけたのではないかと考えています。

入場出来なかった方々のために、学園の配慮でYouTubeのライブ配信も行いました。今年のライブ配信は、カメラ十二台が利用され、画像つくりで吹奏楽の醍醐味が存分に味わえるものと

## 走者のコメント

- 1区 普通課教養課程3年 石丸 修那君  
「1区で目標としていた区間順位で襷をわたすことはできませんでしたが流れを作ることができたと思います。全国の強豪校の選手と走れてとても良い経験にもなりました。これからの陸上競技生活に繋げていけると嬉しいです」
- 2区 普通課教養課程1年 松下 俊海君  
「この度は全国高校駅伝の応援ありがとうございました。今回の経験を活かして来年再来年と更に上位を目指して頑張りたいと思いますので今後とも応援宜しくお願いします」
- 3区 普通課教養課程1年 玉目 陸君  
「全国大会ではトップレベルの選手との差を痛感したのでこれからしっかりと戦えるようにしていきたいと思っています」
- 4区 普通課教養課程3年 石岡 大侑君  
「初めての都大路は楽しくあつたという間に過ぎました。14位と目標の8位入賞には届きませんが次に繋がる結果となりました。これからも出水中央高校駅伝部の応援をよろしくお願いします」
- 5区 普通課教養課程1年 石丸 修那君  
「全国の舞台で強い選手と走れる貴重な経験ができてよかったです。この経験で、さらに大きい目標を持って陸上競技に取り組むことができると嬉しいです」
- 6区 普通課教養課程3年 東 叶夢君  
「応援してくださった皆さんに14位という結果を持って帰ってくるのが嬉しく思います。楽しく走れました！」
- 7区 普通課教養課程1年 飯田 翔大君  
「応援ありがとうございました。緊張していたのですがアーカーとしての役割を果たせたと思います。今回の経験を残りの陸上競技に活かせるように頑張ります」



スタート直後の石丸君(右端)



懸命にたすきをつなぐ石岡君(南日本新聞提供)

## 『夢の続きへ』さらなる高みを目指して

十二月二十六日、小雪の舞う冬の京都で全国高等学校駅伝競走大会が開催されました。唯一の初出場校として臨んだ大会でありましたが、十四位でゴールし、目標であった八位入賞には届きませんでした。全国の強豪校・伝統校と競争を戦ってまいりました。

一区石丸修那君が七km過ぎまで先頭集団に食らいつき上位の流れを作り十八位で中継、二区・三区の松下俊海・玉目陸の一年生コンビも流れを切らさず十四位まで順位を押し上げる力走、四区のエース石岡大侑君も向かい風の悪条件に苦しみながらも順位を

一つあげ五区の石丸修那へ中継、駅伝初出走で心配された石丸も十二位へ押し上げ六区主将の東叶夢へ順位を落とし結果となりましたが、七区飯田翔大君を引っ張る果敢な走り、十四位でのゴールとなりました。

入賞には届きませんが、一年生が四人と若いチームでの戦いとなりました。全国の舞台で戦うことで成長した一年生。今後は彼らが全国の強豪を追いかけ追い抜き、全国入賞を達成してくれると期待しています。

初出場ながら皆様の応援が力となり、苦しい場面でも前へ前へと突き進む事が出来ました。多くのご声援ありがとうございました。

## 芸術鑑賞会

令和三年十二月七日(火)、マルメエホールで出水芸術鑑賞会が実施されました。今年度も昨年度と同様に、コロナ感染症対策として、午前・午後の二部公演となりました。

内容が「歌スベル&三味線」。圧巻の歌唱力・演技力はもちろんでしたが、ユモア溢れるMCや、(声を出さず)参加型のダンスも盛り込まれ、あつたう間に時間が過ぎていきました。スマートフォンでの画面越しに見る動画では経験できない臨場感を味わうことができたように思います。



# 令和3年度 部活動大会報告

## 駅伝部

- 日本グランプリシリーズ金葉記念選抜中長距離大会(4月10日) 高校男子5,000m 3位 石岡大侑
- 北薩地区高等学校陸上競技大会(5月6,7日) 男子1,500m 1位 松下俊海 2位 飯田翔大 男子3,000m 1位 石岡大侑 2位 石丸修那 3位 玉目陸 4位 松下俊海 5位 飯田翔大 6位 東叶夢 男子3,000m障害 2位 東叶夢
- 鹿児島県高等学校陸上競技大会(5月28日~31日) 男子5,000m 1位 石丸修那 2位 石岡大侑 5位 玉目陸 男子3,000m障害 2位 東叶夢 女子3,000m 6位 西本穂乃香 ※5名 南九州大会出場
- 全国高校陸上選手権 九州地区予選大会(6月17日~20日) 男子5,000m 3位 石丸修那 6位 石岡大侑 男子3,000m障害出場 東叶夢 女子3,000m出場 西本穂乃香
- 鹿児島県陸上競技選手権大会(7月2日~4日) 男子1,500m 1位 石岡大侑 3位 石丸修那 男子5,000m 2位 石岡大侑 3位 石丸修那 男子Jr.B 3,000m 1位 松下俊海(大会新) 2位 玉目陸(大会新) 男子Jr. 1,500m 2位 中村晃斗
- 第74回全国高等学校陸上競技対校選手権大会(7月28日~31日) 男子5,000m 出場 石丸修那 男子5,000m 14位 石岡大侑
- 鹿児島県高校新人陸上競技大会(9月16日~18日) 男子1,500m 2位 松下俊海 男子5,000m 1位 玉目陸 6位 池田結実 女子3,000m 5位 森紫乃 6位 西本穂乃香

## 女子バレーボール部

- 令和3年度 全九州総合選手権県予選(4月17日) 本校 0-2 伊集院
- 北薩地区春季高校バレーボール大会(5月6,7日) 本校 0-2 川内 本校 0-2 鶴翔 本校 1-2 野田女子 本校 2-0 川薩清修館 本校 2-1 出水商業
- 県高校総体(5月29日) 本校 2-1 薩南工業 本校 0-2 鹿児島女子
- 全日本高等学校バレーボール選手権大会 県予選(11月5日) 本校 1-2 武岡台

## 男子バレーボール部

- 令和3年度川薩地区高校バレーボール大会(5月6,7日) 本校 0-2 川内商工 本校 0-2 出水商業 本校 0-2 川内 本校 0-2 出水
- 第74回鹿児島県高等学校バレーボール大会(5月29日) 本校 0-2 大島北
- 第74回全日本高等学校選手権大会 鹿児島県予選(11月8日) 本校 0-2 加治木工業

## 陸上部

- 北薩高等学校陸上競技大会(5月6,7日) 女子槍投げ 1位 時任美咲
- 鹿児島県高等学校陸上競技大会(5月28日~31日) 女子槍投げ 8位 時任美咲 女子砲丸投げ 6位 時任美咲(南九州大会出場)
- 鹿児島県高等学校新人陸上競技大会(9月16日~18日) 女子やり投げ 3位 時任美咲
- 全九州高等学校新人陸上競技大会(10月8日~10日) 女子やり投げ 出場 時任美咲

## 野球部

- 令和3年度春季出水地区高校野球大会(5月6,7日) 1回戦 本校 8-1 出水(7回コールド) 決勝戦 本校 3-4 出水工(延長13回タイブレーク) ※準優勝
- 第103回全国高等学校野球選手権鹿児島大会(7月3日) 1回戦 本校 0-2 鹿児島玉龍
- 第149回九州地区高等学校野球大会鹿児島県予選(10月2日) 2回戦 本校 4-6 国分中央
- 令和3年度MBC旗争奪一年生大会北薩地区予選(10月9日) 1回戦 本校 5-12 れいめい(8回コールド)

## サッカー部

- 県トップリーグ1部リーグ 本校 1-4 鹿児島高校(4月11日) 本校 2-0 松陽高校(4月17日) 本校 4-1 神村2nd(5月1日) 本校 3-2 鹿児島城西高校(6月26日) 本校 1-3 鹿児島実業高校(7月3日) 本校 2-0 鹿児島工業高校(7月17日) 本校 2-3 鹿児島ユナイテッド(7月29日) 本校 4-0 松陽高校(8月7日) 本校 2-0 松陽高校(9月25日) 本校 2-2 神村2nd(10月2日) 本校 7-0 鹿児島高専(10月10日) 本校 2-3 れいめい高校(10月16日) 本校 1-1 鹿児島実業高校(11月13日) 本校 2-1 鹿児島ユナイテッド(11月20日) 本校 1-5 鹿児島城西高校(11月23日)
- 県トップリーグ2部リーグ 本校 9-1 アミーゴス鹿児島(4月11日) 本校 0-0 楠南高校(4月17日) 本校 3-1 尚志館高校(5月1日) 本校 3-0 鹿児島中央高校(6月19日) 本校 3-0 鹿児島城西高校(6月27日) 本校 2-2 鹿児島高校(7月4日) 本校 1-8 鹿児島実業高校(7月11日) 本校 3-4 加治木高校(7月22日) 本校 2-1 尚志館高校(10月2日) 本校 1-0 加治木高校(10月10日) 本校 2-1 鹿児島中央高校(10月16日) 本校 5-2 鹿児島2nd(11月13日) 本校 2-1 鹿児島実業2nd(11月20日) 本校 4-1 鹿児島城西高校(11月23日)
- 北薩地区春季サッカー大会(5月6,7日) 予選リーグ 本校 6-1 出水高校 本校 1-1 川内高校 決勝トーナメント 準決勝 本校 0-3 れいめい高校 3位決定戦 本校 6-0 川内高校
- 県高校総体サッカー競技大会(5月23,24日) 1回戦 本校 8-0 明桜館高校 2回戦 本校 0-2 鹿児島城西高校
- 1年生大会北薩地区予選(6月19日,22日) 本校 5-0 出水商業高校 本校 1-1 れいめい高校 本校 5-0 川内高校・川内商工高校 本校 11-0 出水高校・出水工業高校
- 1年生大会県大会(7月24日,25日) 予選リーグ 本校 0-1 鹿児島城西高校 本校 1-0 尚志館高校 順位トーナメント 本校 2-0 松陽高校 本校 1-0 加治木工業高校
- 全国高校サッカー選手権鹿児島県大会(10月31日~11月6日) 1回戦 本校 4-1 沖永良部高校 2回戦 本校 5-1 鹿児島工業高校 3回戦 本校 1-1 PK5-4 鹿児島実業高校 準々決勝 本校 2-2 PK4-3 楠南高校 準決勝 本校 0-2 鹿児島城西高校

## 卓球部

- 令和3年度北薩地区高等学校春季卓球大会(5月6,7日) 【女子学校対抗】 本校 1-3 川内 本校 1-3 川内商工 本校 2-3 出水商業 本校 3-1 川薩清修館 ※3位 【女子ダブルス】 宮田愛花・宮後真悠 準々決勝進出 【女子シングルス】 宮田愛花→決勝トーナメント進出 ※1回戦敗退 宮後真悠→決勝トーナメント進出 ※3位
- 第74回鹿児島県高等学校卓球競技大会(5月26日~29日) ※新型コロナウイルスによる臨時休校のため出場辞退
- 第55回鹿児島県高等学校新人卓球競技大会(11月3日~5日) 【女子学校対抗】 3-1 鹿児島中央→人数不足によるオープン参加 【男子ダブルス】 宅間修太(S1)・能登健生(S1) 初戦突破ならず 【女子ダブルス】 宮後真悠(S2)・前田心愛(N2) 2回戦進出 【男子シングルス】 宅間修太(S1) 初戦突破ならず 能登健生(S1) 初戦突破ならず 【女子シングルス】 宮後真悠(S2) 3回戦進出 前田心愛(N2) 3回戦進出 下市和成(L1) 初戦突破ならず

## ソフトボール部

- 令和3年度北薩(出水)地区高等学校バスケットボール春季大会(5月6,7日) 本校 41-68 出水 本校 55-81 出水商業 本校 50-71 鶴翔 本校 56-74 出水工業 ※5チーム中5位
- 第74回鹿児島県高等学校バスケットボール大会(5月29日) 本校 45-115 尚志館 ※1回戦敗退
- 第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会 鹿児島県予選(10月16日) 【1回戦】 本校 40-106 甲南 ※1回戦敗退
- 女子バスケットボール部 第76回九州四県対抗バスケットボール選手権大会(4月3日) 本校 40-75 鹿児島実業 ※1回戦敗退
- 第13回スプレット・nskカップ バスケットボール出水大会(5月3,4日) 【予選リーグ】 本校 24-67 鹿児島南 本校 28-89 川内 【予選3位リーグ】 本校 78-25 鹿児島バルタース 本校 43-66 加世田 ※9チーム中8位
- 令和3年度北薩(出水)地区高等学校バスケットボール春季大会(5月6,7日) 本校 51-52 出水 本校 44-58 出水商業・出水工業 本校 46-38 鶴翔 本校 44-41 野田女子 ※5チーム中3位
- 第74回鹿児島県高等学校バスケットボール大会(5月29日) 本校 49-66 明桜館 ※1回戦敗退
- 第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会 鹿児島県予選(10月16日) 【1回戦】 本校 31-75 大島 ※1回戦敗退
- ソフトボール部 北薩地区春季ソフトボール大会(5月6日) 本校 13-0 川内高校 本校 5-6 川内商工高校 ※優勝
- 第55回鹿児島県高等学校女子春季ソフトボール大会(5月24日) 1回戦 本校 8-0 川内高校 2回戦 本校 2-3 鹿児島女子高校
- 第73回鹿児島県高校女子ソフトボール大会(5月29,30日) 1回戦 本校 14-2 川内商工高校 2回戦 本校 0-7 鹿児島中央高校
- 第40回鹿児島県高校女子ソフトボール大会(10月23日) 1回戦 本校 12-4 国分中央 2回戦 本校 0-9 神村学園

## 吹奏楽部

- 令和3年度 第66回鹿児島県吹奏楽コンクール(7月26日) 金賞受賞(全九州吹奏楽大会出場)
- 第48回鹿児島県アンサンブルコンテスト(12月19日) 金賞受賞(鹿児島県代表)

## 男子バスケットボール部

- 第13回スプレット・nskカップ バスケットボール出水大会(5月3,4日) 【予選リーグ】 本校 30-59 出水工業 本校 22-84 鹿児島南 本校 84-61 川内商工B 本校 40-65 鶴翔 ※9チーム中8位
- 令和3年度北薩(出水)地区高等学校バスケットボール春季大会(5月6,7日) 本校 41-68 出水 本校 55-81 出水商業 本校 50-71 鶴翔 本校 56-74 出水工業 ※5チーム中5位
- 第74回鹿児島県高等学校バスケットボール大会(5月29日) 本校 45-115 尚志館 ※1回戦敗退
- 第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会 鹿児島県予選(10月16日) 【1回戦】 本校 40-106 甲南 ※1回戦敗退

## 女子バスケットボール部

- 第76回九州四県対抗バスケットボール選手権大会(4月3日) 本校 40-75 鹿児島実業 ※1回戦敗退
- 第13回スプレット・nskカップ バスケットボール出水大会(5月3,4日) 【予選リーグ】 本校 24-67 鹿児島南 本校 28-89 川内 【予選3位リーグ】 本校 78-25 鹿児島バルタース 本校 43-66 加世田 ※9チーム中8位
- 令和3年度北薩(出水)地区高等学校バスケットボール春季大会(5月6,7日) 本校 51-52 出水 本校 44-58 出水商業・出水工業 本校 46-38 鶴翔 本校 44-41 野田女子 ※5チーム中3位
- 第74回鹿児島県高等学校バスケットボール大会(5月29日) 本校 49-66 明桜館 ※1回戦敗退
- 第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会 鹿児島県予選(10月16日) 【1回戦】 本校 31-75 大島 ※1回戦敗退

## 卓球部

- 令和3年度北薩地区高等学校春季卓球大会(5月6,7日) 【女子学校対抗】 本校 1-3 川内 本校 1-3 川内商工 本校 2-3 出水商業 本校 3-1 川薩清修館 ※3位 【女子ダブルス】 宮田愛花・宮後真悠 準々決勝進出 【女子シングルス】 宮田愛花→決勝トーナメント進出 ※1回戦敗退 宮後真悠→決勝トーナメント進出 ※3位
- 第74回鹿児島県高等学校卓球競技大会(5月26日~29日) ※新型コロナウイルスによる臨時休校のため出場辞退
- 第55回鹿児島県高等学校新人卓球競技大会(11月3日~5日) 【女子学校対抗】 3-1 鹿児島中央→人数不足によるオープン参加 【男子ダブルス】 宅間修太(S1)・能登健生(S1) 初戦突破ならず 【女子ダブルス】 宮後真悠(S2)・前田心愛(N2) 2回戦進出 【男子シングルス】 宅間修太(S1) 初戦突破ならず 能登健生(S1) 初戦突破ならず 【女子シングルス】 宮後真悠(S2) 3回戦進出 前田心愛(N2) 3回戦進出 下市和成(L1) 初戦突破ならず

## バドミントン部

- 北薩地区高等学校春季バドミントン大会(5月6,7日) 団体戦 本校A：予選リーグ1勝1敗(予選敗退) 本校B：予選リーグ1勝1敗 決勝リーグ(1回戦敗退) 個人戦 ダブルス：大嶺・比嘉(3回戦敗退) 嘉数・東(3回戦敗退) 那良・岩坂(2回戦敗退) シングルス：大嶺(ベスト8) 嘉数(ベスト8)
- 鹿児島県高等学校新人バドミントン大会女子(10月25日~27日) 団体戦 1回戦 本校0-3鹿児島工業(初戦敗退) ダブルス 折田・武本 2回戦敗退 東・前田 2回戦敗退 濱崎・澤田 1回戦敗退 シングルス 澤田 3回戦敗退 前田 1回戦敗退 折田 1回戦敗退 中村 1回戦敗退
- 鹿児島県高等学校新人バドミントン大会男子(10月29日) シングルス 浦口 1回戦敗退 橋ノ口 1回戦敗退

## 放送部

- 第43回九州高校放送コンテスト鹿児島県大会(11月2日) アナウンス部門1名・朗読部門3名出場